

豆田ゆうこの9月議会報告

つぶやき：どこまで住民を置き去りにしたら気が済むのか。

市長ご決断を！！

一般質問から

子どもたちの学ぶ機会の確保について

問：福間南小学校の校区編成の進捗状況と地域保護者への説明会開催の提案

“降ってわいた校区再編”にならないよう、校区再編のアナウンスが必要ではないか。意見交換会では、スクールバス導入などが出されている。現段階で言及できないと云うが、説明会では具体的な通学方法を説明することが必要。



答：何の案も示さないアナウンスは出来ない。通学方法は検討をしているので、説明会の際には適切に説明をしたい。

問：新設校開校に向けて、通学路などの必要な説明が実施されているか

通学路は、最終的に校長先生が決定するものであるため、通学路の整備とは言えないが、道路整備として想定しているものはあるのか。また、**市長判断**で、関係課も参加しての説明会開催を。

答：地域からの要望などを参考に、開校までに出来る複数の道路の整備を想定している。すでに国あるいは県との協議をしている。国の補助も考えている。市長部局として、関係課出席の説明会開催の予定はない。

議案から①

☆新設校第2工区工事請負契約の締結

当初の予定では、新設校開校は令和6年4月の予定でした。現状では令和9年4月開校で、すでに3年遅れとなっています。

“子どものあそびは主食”といわれるほど、小学生にとってあそびが重要な時期です。現在は、校庭で毎日遊べていません。また、階段でのすれ違いなどにも人数が多いことで危険な状況があります。先生たちの工夫と頑張りで、何とか安全に過ごせています。これらの状況を考慮すれば、これ以上開校を遅らせることは出来ないと考えます。

だからと言って、この建設によって影響を受ける市民への対応が必要ないとは考えておらず、一般質問等で住民への対応を提案しています。

ネット賛成⇒賛成多数により可決

議案から②

☆令和5年度一般会計決算 歳入 299億7835万円 歳出 293億4617万円
差し引き6億3217万円の黒字

☆発議「宮司地区の新設小学校に関する教育行政への市長の関与」調査特別委員会の設置について

ネット賛成⇒賛成少数により否決

疑惑が生じているのであれば、はっきりさせておくことは必要。常任委員会の調査では、移動した職員や退任した委員を招聘することは出来ませんが、調査権のある特別委員会（100条委員会）であれば可能です。不存在の教育委員会議事録の内容を解明することも出来ると思います。

議案から③

☆福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正

☆福津市国民健康保険条例改正 **どちらにも反対⇒賛成多数にて可決**

12月2日から始まるマイナ保険証切り替わります。

しかし、現在の保健証は期限まで使用できます。またその後は、マイナ保険証を持っていない人には資格確認書が送付されますが、そのことは市民に知らされていません。混乱を招くだけです。また、任意であるマイナンバーカード取得が半ば強制のようになります。

異議あり👉

- ・そもそも、マイナンバーカードが取得できない人がいます
- ・マイナ保険証のカードリーダーの設置は100%ではありません。

課題はまだあります。これらを解決することが先ではありませんか。